

英語学

責任者・コーディネーター	外国語学科英語分野 大沼 仁美 助教		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
担 当 教 員	大沼 仁美 助教		
対 象 学 年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		

・学習方針（講義概要等）

このコースでは、英語を言語学的観点から研究する英語学の諸分野を概観する。英語学は、コミュニケーションの手段として英語を捉えるのではなく、英語そのものが持つ特徴や規則性を観察し、それらを記述し、原理的に説明することを通じて、人間が有する言語能力を明らかにしようとする学問である。英語学は大きく統語論、形態論、音韻論、意味論の下位分野に分かれており、本コースではそれぞれの分野における研究対象や研究手法、基礎的なデータを紹介する。

・教育成果（アウトカム）

英語学の諸領域における基礎的な事項を学ぶことで、英語を分析的に観ることができる。とくに、音声学・音韻論の知識を身につけることで、音声の様々な規則性を論理的に説明できる。

・到達目標（SBO）

1. 英語学の基本的な思考法、研究手法を理解できる
2. 英語学の諸領域の基礎的なデータを観察し、説明できる
3. 英語で用いられている発音記号や発声器官を理解できる
4. 英語で用いられている音が、どのような発声器官で産出されているかや、出現環境の違いがどのような変化をもたらすのかを説明できる

・講義日程

(矢) 東 207 2-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
9/8	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	英語学 序論
9/15	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 1 章 英語学とは
9/29	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 2 章 統語論 (1)
10/6	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 2 章 統語論 (1)
10/13	木	3	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 3 章 統語論 (2)
11/10	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 4 章 形態論

11/17	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 4 章 形態論
11/24	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 4 章 形態論
12/1	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 5 章 音韻論
12/8	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 5 章 音韻論
12/15	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 5 章 音韻論
12/22	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 5 章 音韻論
1/5	木	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 5 章 音韻論
1/10	火	2	外国語学科英語分野	大沼 仁美 助教	第 6 章 意味論

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ファンダメンタル英語学 改訂版	中島 平三	ひつじ書房	2011

・成績評価方法

1. 定期試験 70%
2. 小テスト、提出物など 30%

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

予習ポイント：次回の授業の範囲には予め目を通しておく。一読し、理解が難しいと感じた点を書き留めておく。

復習ポイント：授業中に理解しきれなかったところを見直したりや、重要なポイントを自分の言葉で簡単にまとめておく。必要によって次回の授業で質問できるようにしておく。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			